

研究発表題名、組織、情報、その他

昭和44年度試験研究発表題名一覧表

経営部門

題名	著者名	書名	巻号	年月
ヒノキ人工林の構造と成長一間伐林分と無間伐林分の比較	上野 賢爾 長谷川 敬一	日本林学会関西支部大会講演集	第19号	69. 11
スギの幹形について一間伐種と幹形の関係一	" "	日本林学会大会講演集	80回	69. 4
スギの幹形について(Ⅱ)	" "	日本林学会誌	Vol. 52 No. 3	70. 3
吉野林業一明治以降の移りかわり一	岩水 豊	「山林」	第1024号	69. 8
江戸・明治期における吉野林業の育林技術	"	「林業経済」	第255号	70. 1
山村振興特別調査報告(滋賀県信楽町)	久田 喜二	山村振興調査会	No. 47	69. 3
山の作業は引き受けた	"	林業新知識	No. 193	69. 12
波瀬林業の成立と発展過程	岩水 豊	関西支場年報	No. 10	69. 9
森林組合の組織について	江畑 奈良男	林業経済	253号	69. 11
最近における森林組合論	"	山林	1026号	69. 11
期待される森林組合	"	森林組合	7号	
森林組合の経営問題	"	林業経済研究会会報	No. 76	69. 12
林業構造改善事業計画一兵庫県生野町	"	全国林業構造改善協議会		
" 一徳島県上那賀町	"	"		

造林部門

タイ国における竹資源と利用	鈴木 健敬	熱帯林業	No. 15	70. 2
幹材生産に対する枝の役割とその評価について	藤森 隆郎	日本林学会大会講演集	80回	69. 4
枝打に関する基礎的研究 ¹ 生態学的調査資料に基づく枝打ちの考察	"	林試研究報告	No. 228	70. 3
混交林の経営に関する研究 —I. 馬乗山試験地調査の結果—	早山 藤衣 稻本 森笠 田中 仁雄 收隆忠 郎司	関西支場年報	No. 10	69. 9
大気汚染が植生に及ぼす影響(第2報)さし木による土壤汚染の判定	松山 路宗 田中 安勇 木曾 男	日林関西支講	第19号	69. 11
大気汚染が植生に及ぼす被害調査および研究	山松 大島 路田 滉村 木曾 宗光 安春子	関西支場年報	No. 10	69. 9
メラノキシロンアカシア	山松 路田 木曾 男 宗安	メラノキシロンアカシア(岡山県発行)		69. 1
大気汚染が植生に及ぼす影響(第1報)さし木による土壤汚染の判定	" "	日林関西支講	第19号	69. 11

土 壤 部 門

アカマツおよびクロマツの苗木および幼令林の無機栄養に関する研究	河 田 弘	林試研究報告	No. 221	69. 5
土壤分析一酸化滴定法、置換性塩基およびP ₂ O ₅ 吸収係数の定量についての二、三の試み	河西 田 豊 昭	日本林学会大会講演集	80回	69. 4
土地分類基本調査(三次) 図幅土壤調査	吉 西 岡 田 二 豊 郎 昭	国土調査、経済企画庁		70. 3

防 災 部 門

谷頭侵食による土砂生産について	遠 藤 治 郎	治 山	14巻 2号	69. 5
Measuring Stream Discharge with the Salt Dilution Method	Jiro Endo	Jour. YAMAGATA Agr. For.Soc.	26	69. 9
小流域林地からの年流出量の長期変動	阿 部 敏 夫	日林関西支講	第19号	69. 11
ライシメータによる蒸発散能の測定 (1)	白 井 藤 純 治 郎	"	"	"
山林火災による植生消長の観察	小 遠 林 藤 忠 治 一 郎	"	"	"
九重山抜水工事試験経過についてのあらまし 雨滴侵食に関する実験的研究	白 井 純 郎	治 山	14巻 8号	"
	遠 藤 治 郎 一 郎	関西支場年報	No. 10	69. 9
竜の口流域の水位分布解析(昭和43水年について)	阿 部 敏 夫	"	"	"
玉野治山試験地の表面流出について	小 林 忠 一	"	"	"

保 護 部 門

野ねずみの食害による菌型	伊 藤 武 夫	日本林学会大会講演集	80回	69. 4
ハタネズミ大あばれ(昭和42年度野ねずみ発生消長調査概要)	"	み や ま	No. 168	69. 6
苗畑土壤消毒も異状気象にはかなわぬ (昭和42年度子苗立枯病防除試験)	伊 峰 藤 尾 武 一 彦	み や ま	No. 169	69. 8
ハタネズミに今年もまた(昭和43年度野ねずみ発生消長調査概要)	伊 藤 武 夫	み や ま	No. 170 No. 171	69. 10 69. 11
特定地点における野ねずみの発生消長調査	"	関西支場年報	No. 10	69. 9
樹令のちがうアカマツ苗に対するリゾクトニア菌の病原性	寺 下 隆喜代	日本林学会関西支部講演集	第19号	69. 11
リゾクトニアの菌糸の隔壁	"	森 林 防 痘	18巻12号	69. 12
Calonectria hedetiae and Cylindrocladium camelliae in Japan.	"	日本菌学会報	9巻 3号	69. 4
苗木掘取跡地の残留根内のネグサレセンチュウについて	峰 紺 尾 谷 一 修 彦 治	日本林学会関西支部講演集	第19号	69. 11

苗畠における土壤線虫の実態調査	峰 純 尾 谷 一 修 彦 治	関西支場年報	No. 10	69. 9
マツの穿孔虫類の樹体内分布 —キクイムシ類とカミキリムシ類—	小 林 富士雄	日本林学会大会講演集	80回	69. 4
マツに寄生するカイガラムシ類の薬剤防除 —浸透性薬剤によるマツカキカイガラムシの防除試験—	吉 村 隆 夫 上 谷 真 昭 竹 彦	日林関西支講	第19号	69.11
マツ球果害虫の薬剤防除試験（予報）	小 細 林 田 富士雄 細 田 隆 治	"	"	"
マツを加害するシラホシゾウ属について (2) —ニセマツノシラホシゾウムシ幼虫の令期—	奥 竹 谷 素 昭 竹 谷 素 昭	"	"	"
マツを加害するシラホシゾウ属について (3) —ニセマツノシラホシゾウムシ脱出孔の分布—	奥 竹 谷 素 昭 竹 谷 素 昭	"	"	"
マツの穿孔虫による加害と樹脂流出 (2)	小 奥 竹 細 林 田 富士雄 奥 竹 細 田 谷 素 昭 細 田 谷 素 昭	"	"	"
マツの穿孔虫類のエサ木への飛来時刻	小 姉 林 川 富士雄 姉 林 川 弥太郎	"	"	"
マツノマダラカミキリの休眠性	奥 田 素 男	森 林 防 疫	1801	69.11
マツに寄生するカイガラムシ類の薬剤防除 —メカルバム乳剤によるマツカキカイガラムシおよびマツコナカイガラムシの防除試験—	竹 吉 谷 隆 彦 吉 谷 隆 彦	森 林 防 疫	1802	69.12
マツ穿孔虫類の3カ年（1966～1968年）の羽化記録 (1) —ゾウムシ類—	小 奥 竹 谷 林 田 富士雄 奥 竹 谷 林 田 富士雄	関西支場年報	No. 10	69. 9
マツ穿孔虫類の3か年（1966～1968年）の羽化記録 (2) —カミキリムシ類—	奥 田 素 男	"	"	"
幹木および誘引剤に飛来した昆虫類 (2) —1968年度分—	小 奥 竹 細 林 田 富士雄 奥 竹 細 田 谷 素 昭 細 田 谷 素 昭	"	"	"

昭和44年度特別、特掲別研究項目一覧表

特 別 研 究

まづくいむしによるマツ類の枯損防止

特 掲 研 究

(一般会計)

合理的短期育成林業技術の確立

マツ類穿孔性害虫防除

混交林の経営

(特別会計)

野鼠発生予察と防除法

林地肥培

上木被覆等による害害防止

ブナ帯の更新環境区分

森林の構造と成長の関係解析

スギの耐病性品種の育成

採種園の害虫防除

国有林野病虫獣害の診断による防除指導

鑑定診断ならびに防除対策指導

従来から病虫獣害ならびに林木の生理的、気象的な障害による鑑定診断および防除対策について指導依頼を林業関係各種団体ならびに林業家から受けているが昭和44年度も各研究室共同のもとに、鑑定診断を行なった。今年度取りあつかった総件数は、96件で、その内容は次のとおりである。(昭44.4~45.3)

1. 病害関係

機関別	件数	点数
国有林関係	6	9
民有林関係	23	39
計	29	48
区分別	件数	点数
苗木の病害	10	15
林木の病害	13	26
その他	6	7
樹種別	件数	点数
スギ	10	16
マツ	6	10
ヒノキ	3	4
クリ	2	5
タケ	2	2
その他	6	11

2. 虫害関係

機関別	件数
国有林関係	12
他省庁関係	1
府県市町村	30
会社、個人、社寺	14
計	57
樹種別	
マツ	29
スギ	11
ヒノキ	1
クリ	2
サクラ	2
タケ	3
シイタケ	2
その他	7
虫別	
松くい虫	9
その他穿孔虫	6
松のしんくい虫	2
球果害虫	12
ハマキガ	2
タマバエ	4
カイガラムシ	10
食葉大蛾	4
ハダニ	3
その他	5

3. 獣害関係

機関別	件数	点数
国有林関係	2	10

民有林関係	8	9
計	10	19

被害樹種 クロマツ、マツ、ヒノキ、カラマツ、他

加害獸 ハタネズミ、他

このほかに、シカ、サル特にノウサギの被害防除についての指導要請が管内各県の保護専技から強く出されている。

情 報

1. 業務報告

昭和44年5月12日～14日の間当場の業務報告会がひらかれ経営、防災、土壤、造林、樹病、昆虫の各研究室ごとに各研究テーマと共同研究項目について、43年度の試験研究経過および成果と、今後の研究計画等について活発な質疑応答が行なわれた。

2. 林業試験研究推進近畿、中国ブロック協議会など

昭和44年11月27日当支場において、林野庁、大阪営林局、関西林木育種場、同山陰支場、管内府県林務行政機関、おなじく、研究機関および京都大学、住友林業、京都府美山町森林組合それに当支場などの機関の長および担当係官の出席をえて開催した。

まず、当支場長、林野庁普及課長のあいさつ、経過報告にひきつづき議題にはいった。

本年度の議題については

(1) 近郊林業の今後の取扱いについて

(2) 最近の森林の諸被害にたいする防除対策について

それぞれ管内ブロックの重要課題であるので終始熱心な協議がおこなわれた。

協議の結果は、中央協議会および林野庁に提案、要請事項にとりまとめ、それぞれ送付した。

3. 関西地区林業試験研究機関連絡協議会について

昭和45年2月24～25日の両日にわたって、滋賀県多賀町において第22回総会を開催した。

協議事項は

(1) 共同研究の経過と今後の計画

(2) 林地除草剤共同研究の運用について

(3) 役員改選の件

などで、各会員より活潑な意見の交換があった。なお、当場調査室長より林業関係の研究情報管理の方などについて報告があり会議を終了した。

4. 技術研修受入れ

氏名	所属機関	研修期間	研修内容
小林慎一	関西林木育種場	44. 6.23～7.19	マツ類に発生する害虫の生態と防除について
堀川弥太郎	滋賀県林業指導所	44. 6. 1～11.30	森林病害虫生態研究および野外調査の方法

5. 受託出張について

用務	委託者	用務先	出張者	
			所属研究室名	氏名
松くい虫誘殺剤の空中散布試験設計打合せ	農林水産航空協会 会長	東京都千代田区永 田町全国町村会館	昆虫研究室	小林富士雄
害虫被害調査および防除方法	滋賀県農林部長	滋賀県東浅井郡浅 井町及び長浜市	"	小林富士雄
林業改良指導員研修会の講師	"	滋賀県林業指導所	造林研究室	早稲田取
林業技術調査	日本林業技術協会	鳥取市智頭町	経営研究室	久田喜二
松くい虫空中散布新分野開発 試験調査及び指導	神戸公園協会事務 局長	神戸市六甲山	昆虫研究室	小林富士雄 細谷治男 奥田昭彦
松くい虫防除薬剤試験	林業薬剤協会々長	岡山宮林署管内	"	小林富士雄
コロンボ計画によるタイ国派遣竹栽培帰国報告会	海外技術協力事業 団	東京都	造林研究室	鈴木健敬
まつのもぐりかいがら虫の薬 剤駆除試験	王子造林K.K. 名古屋事務所	三重県北牟婁郡長 島町	昆虫研究室	竹谷昭彦
山村青年研修会（林業教室）	和歌山県農林部長	和歌山県伊都郡高 野町高野山	経営研究室	久田喜二
林業構造改善指導	林業構造改善協会 会長	徳島県庁及び上那 賀町	経営研究室	江畑奈良男
まつのもぐりかいがら虫の薬 剤駆除試験	王子造林K.K. 名古屋事務所	三重県北牟婁郡長 島町	昆虫研究室	竹谷昭彦
林業経営のあり方について	滋賀県農林部長	滋賀県庁前合同ビ ル	経営研究室	久田喜二
林業の将来と今後の経営につ いて	和歌山県西牟婁県 事務所長	田辺市紀南農業協 同組合	"	"
これから林業経営	岡山県林業者協会	岡山県勝山町勝山 町公民館	"	"
林業構造改善指導	全国林業構造改善 協議会	和歌山県竜神村	"	"

6. 昭和43年度関西支場年報（第10号）発行

昭和44年9月、第10号を発行し、林野庁、営林局署、林業試験研究機関、全国都道府県関係部課、関係大学およびその他の関係機関に配付した。

7. 見学者について

区分	件数	人数	備考
國	15	64	
府 績	6	85	
学 校	3	57	
高、中学校	1	120	
小学校	1	76	
團 体	3	13	
森林組合	2	8	
木材組合等	2	116	
一 般	11	48	
外 人	3	7	韓国、台湾、エチオピア
合 計	47	594	

8. 人のうごき

昭 44. 4. 1 付

庶務課課長補佐	会計係長	古家 満平
庶務係長	調査室	辻 一男
調査室	本場調査部	成田 忠範
東北支場庶務課庶務係長	会計係	山崎 安久

昭 44. 7. 15 付

依願退官	調査室	安達田鶴子
庶務課用度主任	九州支場	津代 篤男

昭 44. 10. 1 付

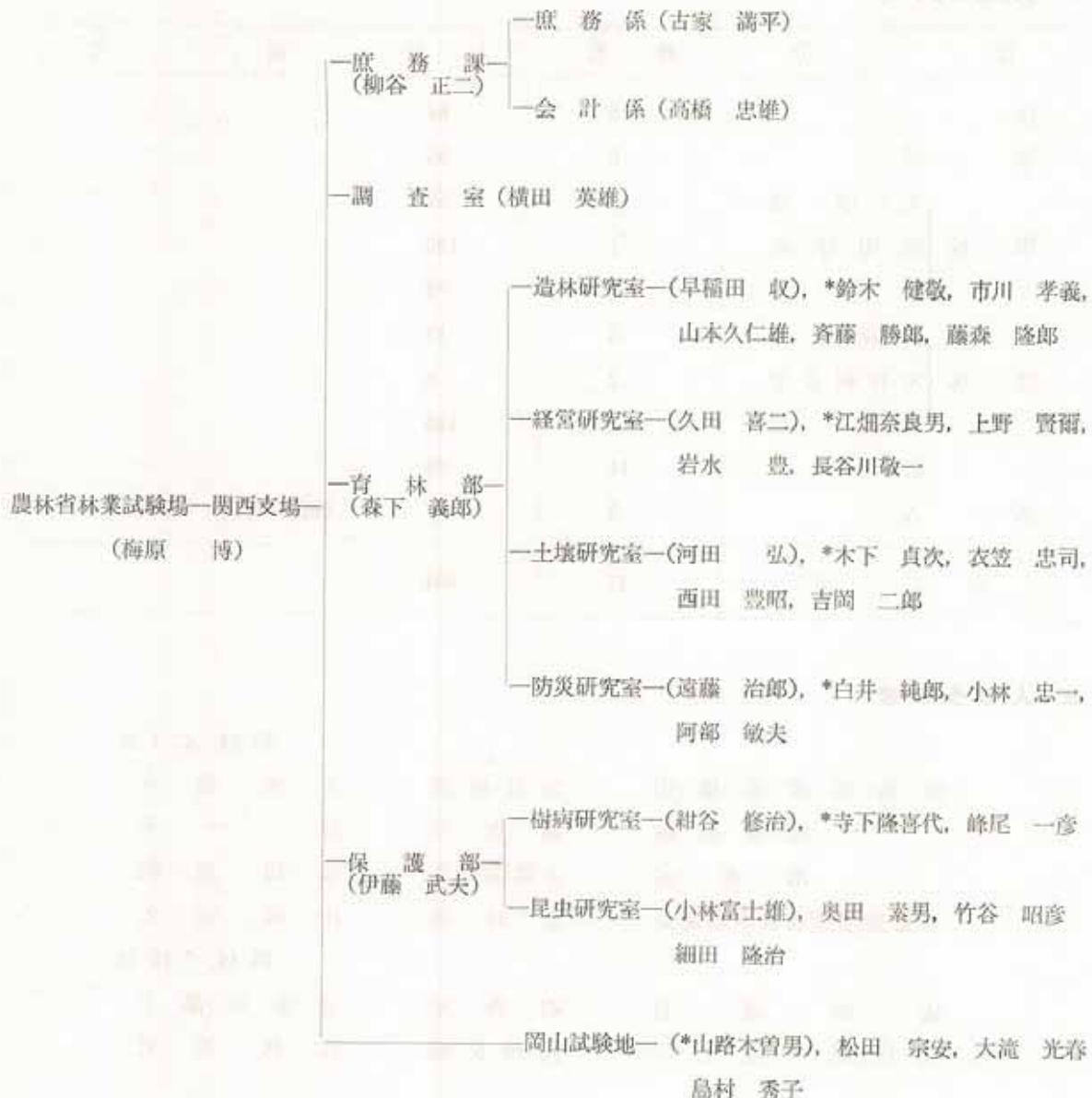
採用調査室		黒田 まち子
-------	--	--------

昭 45. 2. 16 付

総務部用度課長	庶務課長	宮内 喜久二
庶務課長	九州支場庶務課長	柳谷 正二

関 西 支 場 の 組 織

(昭和45年3月31日現在)



* は主任研究官